大阪府人事異動（敬称略）

【大阪府環境農林水産部】

（4月1日付け、農業関係のみ、課長級以上）

［次長級］

▽環境農林水産部流通対策室長　乾　眞誠

▽環境農林水産部副理事（水産課）　中塚　武司

［課長級］

▽農政室整備課長　田中　好輝

▽農政室推進課参事（経営強化G）　前田　知佐

▽農政室整備課参事　三嶋　圭

▽流通対策室参事　村形　裕司

▽北部農と緑の総合事務所長　寺田　和弘

▽同次長兼総務課長　佐々木信嗣

▽中部農と緑の総合事務所地域政策室長　長谷　典彦

▽南河内農と緑の総合事務所参事　木内　誠

▽泉州農と緑の総合事務所長　石田　芳則

▽同次長兼総務課長　実原　弘幸

▽同地域政策室長　岡崎　宏樹

▽環境農林水産総務課参事（府立環境農林水産総合研究所環境研究部長）　石原　理恵

▽同参事（同生物多様性センター参事）　村上富士夫

人事異動（敬称略）

【農業委員会新事務局長】

（令和7年4月1日現在）

▽摂津市　川西　浩司

▽泉大津市　松山　立幸

▽和泉市　森　博紀

▽高石市　神志那　隆

▽熊取町　朝倉　優

▽岬町　種畑　深紅

▽岸和田市　寺本　義之

▽泉佐野市　新谷　洋史

▽河南町　森　弘樹

▽富田林市　西田　弘育

▽河内長野市　中橋　栄一

▽羽曳野市　小池　靖彦

▽寝屋川市　北川　博紀

▽大東市　椎葉　聡

▽交野市　山埜　勝哉

春の叙勲　勝間冨士男氏が受章

令和7年春の叙勲で、大阪府農業会議元副会長で泉佐野市農業委員会会長の勝間冨士男氏（72）が旭日単光章を受章した。

農業委員会等農業関係団体の要職にあって、大阪農業の振興に寄与した功績によるもの。

平成27年に大阪府知事表彰を受賞。

新団体会員代表者紹介　岸和田市長に佐野氏

4月6日、岸和田市長選挙の投開票が行われ、新たに佐野英利氏が同日付けで岸和田市長に就任した。

また、佐野氏は就任日と同日付けで、岸和田市からの届け出により、府農業会議の団体会員代表者に就任した。

第109回常設審議委員会

農業会議は4月18日、第109回常設審議委員会を大阪市内・JAバンク大阪信連事務センターで開いた。

第1号議案の農地法第4条及び第5条の規定に基づく意見聴取に回答する件（高槻市、茨木市、和泉市、泉佐野市、河南町、富田林市、大阪狭山市農業委員会会長）13件（1万6133平方メートル）を許可やむを得ないと認め、回答することを議決した。

事務局からの報告事項で、府内の地域計画策定状況（対象地区348地区の内、327地区で策定済）と今後農地の受け手の確保に取り組む旨の報告があった。

【第1号議案】

	件数	面積（平方メートル）
第4条	1	112
第5条	12	1万6021
合計	13	1万6133

（農地区分別件数は、3種農地9件、2種農地3件、1種農地1件）

農業会議人事異動

農業会議は、4月1日付けで事務局の人事異動を発令した。

【異動】

▽参事兼農政課長　藤岡　理

▽総務課主幹　田村　慶

月間農政ファイル　3・21～4・20

3・28　農水省は、令和5年の農業・食料関連産業の国内生産額（概算）が124兆6926億円だったと発表した。前年と比較して7・9％の増加。このうち農林漁業の生産額は米や野菜の価格上昇により4・7％の増加となる。

3・31　政府は、令和7年度予算に農林水産関係で2兆2706億円を計上した。2年連続の増額で、前年度を20億円（0・1％）上回る。新しく「地域計画実現総合対策」に384億円を計上し、施設整備や人材育成に係る事業を総合的に実施することで計画実現を後押しする。

4・1　改正農地関連法が施行。食料の安定供給の確保及びそのために必要な農用地等を確保する旨が明記された。

4・11　政府は、中長期の農政指針となる「食料・農業・農村基本計画」を閣議決定。30年までに食料自給率を38％から45％へ、米の輸出量を約8倍の35万トンへ引き上げる等の目標を掲げた。